

平成 29 年度 卒後研修プログラム 募集要項

【矯正歯科研修コース】

【小児歯科研修コース】

【口腔リハビリテーション研修コース】

【口腔インプラント研修コース】

2017

日本歯科大学附属病院

目的

日本歯科大学附属病院卒後研修プログラムは、各専門分野に従事する上で必要な診療技能、態度、ならびに豊かな学識の修得を目指した教育カリキュラムにより、各分野の専門医となり得る歯科医師を育成することを目的とする。

募集人員

各コース 若干名

研修年限

各コース 2年

修了の要件

各コースの修了認定規則の定めるところにより認定を行う。

出願資格

1. 歯科医師免許を有する者
2. 研修歯科医の臨床研修を修了見込み、あるいは修了した者（留学生に関しては諸事情を勘案する）
3. 各学会[※]倫理規程を遵守する者

※【矯正歯科研修コース】：日本矯正歯科学会

【小児歯科研修コース】：日本小児歯科学会

【口腔リハビリテーション研修コース】：日本摂食嚥下リハビリテーション学会、日本老年歯科医学会、日本障害者歯科学会

【口腔インプラント】研修コース】：日本口腔インプラント学会、日本顎顔面インプラント学会

【矯正歯科研修コース】の出願希望者は、予約の上、必ず事前見学にいらしてください。予約・問い合わせは、03-3261-4753（矯正歯科受付，科長 小森もしくは医長 宇塚）までお願いします。

出願受付時間・期間

窓口出願は、午前10時～午後4時とする（時間厳守）。ただし、土曜、日曜、祝日は除く。

1次募集：平成28年7月11日（火）～8月5日（金）

2次募集：平成29年2月13日（月）～2月24日（金）

矯正歯科研修コースについては2次募集を行わない。

出願場所

日本歯科大学附属病院 総務課

出願書類

1. 入学願書（本学所定の用紙）
2. 履歴書・身上書 1通（本学所定の用紙）
3. 成績証明書 1通
4. 臨床研修修了（見込み）証明書 1通
5. 歯科医師免許証のコピー 1通
6. 入学検定料振込控えの複写

出願方法

所定の書類に入学検定料振込控えの複写を添えて、出願場所に提出する。
受理した書類ならびに既納の入学検定料は、理由の如何にかかわらず返還しない。

入学検定料

10,000 円

試験科目

【矯正歯科研修コース】

筆記試験（教養、語学）、実習、面接、書類審査等

【小児歯科研修コース】

筆記試験（教養、語学）、実習、面接、書類審査等

【口腔リハビリテーション研修コース】

筆記試験（教養、語学）、面接、書類審査等

【口腔インプラント研修コース】

筆記試験（教養、語学）、面接、書類審査等

試験日程

1次募集：平成28年8月21日（日）午前10時から午後1時

2次募集：平成29年3月3日（金）午前10時から午後1時

試験会場

日本歯科大学附属病院

合格者発表

結果は本人宛に通知する。

研修納付金

項目	矯正歯科	小児歯科	口腔リハビリ テーション	口腔 インプラント	備考
入学金	50,000 円				入学手続き時のみ
授業料	150,000 円				年度ごと
教育充実費	100,000 円				年度ごと
基本教材費	600,000 円	150,000 円	200,000 円	300,000 円	年度ごと
総計	900,000 円	450,000 円	500,000 円	600,000 円	初年度納入額

納付期限

1次募集合格者：平成28年10月31日（月）まで

2次募集合格者：平成29年3月24日（金）まで

入学手続

1. 期限：1次募集合格者は、平成28年10月31日（月）まで
2次募集合格者は、平成29年3月24日（金）まで
期限までに入学手続きをしない場合には、入学を許可しない。
2. 時間：土・日・祝日を除く午前10時から午後4時まで（時間厳守）
3. 場所：日本歯科大学附属病院 総務課
4. 必要書類
 - 1) 誓約書（本学所定の用紙）
 - 2) 保証書（本学所定の用紙）
 - 3) 入学申請書 1通
 - 4) 納付金振込控えの複写

受理した書類ならびに既納の入学金は、理由の如何にかかわらず返還しない。

満3年以上本学の専任職員あるいは臨床助手として勤務した者は、入学金を免除する。

研修内容

【矯正歯科研修コース】

1. 講義
歯科矯正学概論、形態・機能分析法、診断学、治療計画、矯正装置、保定、顎顔面の解剖および成長発育学、先天異常、矯正材料、生体力学、他
2. 実習
 - 1) 基本手技：ワイヤーベンディング、鑲着、模型作製、装置作製、タイポドント実習、他

- 2) 相互実習：印象採得、咬合採得、模型作製、顔面&口腔内写真撮影、X線写真撮影、顎機能検査、診査&診断、各種矯正装置の装着と撤去、他
 - 3) 書類作成：診療録、情報提供、他
3. 臨床研修
- 1) 診断見学
 - 2) 診療見学
 - 3) 診療補助
 - 4) カリキュラムに基づく患者担当
- *日本矯正歯科学会、東京矯正歯科学会、日本口蓋裂学会、ならびに日本顎変形症学会に加入する。また、各種学内外のセミナーに参加する。
4. 修了認定
- 1) 1年次：ワイヤーベンディング試験、タイポドント発表、発表サマリーおよびプロダクツの提出、1年次成績総合評価
 - 2) 2年次：症例報告、ブラケットポジショニング試験、発表サマリーおよびプロダクツの提出、2年次成績総合評価
 - 3) 3年間の研修修了時には、所定の修了証を授与する。

【小児歯科研修コース】

1. 講義
- 小児の発育、小児の頭蓋と顔面および顎の発育、小児の歯の発育、口腔機能の発達、小児の口腔管理計画、小児および保護者への対応、小児齲蝕の予防と進行抑制、小児の歯科治療の原則、小児の歯冠修復、小児の歯内療法、小児の歯周疾患、小児の歯の外傷、小児の口腔外科的処置、咬合誘導、障害児の歯科治療、小児歯科保健活動、他
2. 実習
- 1) 基本手技：ラバーダム防湿、乳歯の歯冠修復、乳歯・幼若永久歯の歯内療法、外傷歯の固定法、咬合誘導における空隙分析、頭部エックス線規格写真分析、保隙装置・スペースリゲーター・唇側移動装置・EOA等の作製、他
 - 2) 相互実習：医療面接、印象採得、模型作製、顔面・口腔内写真撮影、X線写真撮影、診査・診断・治療計画、他
 - 3) 書類作成：診療録、情報提供、他
3. 臨床研修
- 1) 医療面接
 - 2) 診療見学・診療補助
 - 3) 指導医のもとでの診療
 - 4) 派遣病院の見学・診療
- *日本小児歯科学会に加入する。また、関連学会、各種学内外セミナーに参加する。

4. 修了認定

- 1) 1年次：基礎講義・実習・抄読会・勉強会の参加と評価試験、テストケース、自主研究報告
- 2) 2年次：症例報告（歯冠修復、歯内療法、咬合誘導の3症例）、自主研究報告
- 3) 2年間の研修修了時には、所定の修了証を授与する。

【口腔リハビリテーション研修コース】

1. 講義

リハビリテーションの概念、ライフサイクルにおける摂食嚥下障害の特徴、摂食嚥下障害の原因、発達期における摂食嚥下障害、摂食嚥下障害と加齢の影響、顎補綴治療、薬の副作用、摂食嚥下障害と社会的障害、地域連携、摂食嚥下障害者のQOL、摂食嚥下障害の評価、摂食嚥下障害への対応、摂食嚥下障害の栄養評価、誤嚥性肺炎と口腔ケア、摂食嚥下障害の国際的知識、歯科麻酔に関する知識、他

2. 実習

- 1) 基本手技：スクリーニング検査、嚥下内視鏡検査、嚥下造影検査、超音波検査
歯科麻酔に関する手技、他
- 2) 相互実習：診査・診断・治療計画、他
- 3) 書類作成：診療録、情報提供、他

3. 臨床研修（本院および口腔リハビリテーション多摩クリニック）

- 1) 医療面接
- 2) 診療見学・診療補助
- 3) 指導医のもとでの摂食嚥下リハビリテーション
- 4) 全身管理に関する知識
- 5) 院外研修
 - (1) 施設および在宅への訪問診療の見学・診療
 - (2) 派遣病院および施設での見学・診療
 - (3) 海外研修（希望者のみ）

*日本摂食嚥下リハビリテーション学会、日本老年歯科医学会、日本障害者歯科学会のすべて、または、いずれかに加入する。また、関連学会、各種学内外セミナーに参加する。

4. 修了認定

- 1) 1年次：基礎講義・抄読会・勉強会（カンファレンス）の参加と評価試験、テストケース、自主研究報告
- 2) 2年次：基礎講義・抄読会・勉強会（カンファレンス）の参加と評価試験、症例報告、自主研究報告
- 3) 2年間の研修修了時には、所定の修了証を授与する。

【口腔インプラント研修コース】

1. 講義

口腔インプラントの概念、顎顔面の解剖学、画像検査・診断学、治療計画、全身管理学、医療安全、埋入術と周術期管理、歯周組織の再生法と適応拡大、咬合学、材料学、支持療法と維持療法、他

2. 実習

1) 基本手技：採血実習、埋入・連結模型実習、印象採得・模型製作、上部構造製作、他

2) 相互実習：医療面接、口腔内写真撮影、検査・画像診断、治療計画、他

3) 書類作成：診療録、情報提供、他

3. 臨床研修

1) 診療見学

2) 診療補助

3) 手術介助

4) 指導医のもとでの診療・手術

*日本口腔インプラント学会、日本顎顔面インプラント学会に加入する。また、各種学会内外のセミナーに参加する。

4. 修了認定

1) 1年次：基礎講義・実習・症例検討会・学会などの参加と評価試験、自主研究報告

2) 2年次：基礎講義・実習・症例検討会・学会などの参加と評価試験、自主研究報告

3) 2年間の研修終了時には、所定の修了書を授与する。